



代表からのメッセージ

市民活動の現場は経験知の宝庫です。そこから新たな形式知の芽が生れ、共に協力する輪が広がり、マニュアルが生まれ、政策提言も可能になります。市民活動助成とは、この過程に栄養を注ぐことです。助成する側に求められるのは、その源泉である経験知に直接触れ、その意味について対話を重ねて理解を深めることです。形式知の横暴によって、この現場の泉を枯らすようなことがあってはなりません。そのようにならないように自戒しながら、市民社会の資金源を豊かにしていきたいと願っています。

市民社会創造ファンド 理事長 山岡義典

入会および寄付のお願い

〈入会〉

当ファンドへの会費や寄付は、当団体の運営の強化とともに、市民活動助成を行う多くの団体の基盤となるプログラム費用や助成金として使用します。皆様のお力添えをよろしくお願いします。

会員の種類

正会員 1口 10,000円(1口以上)※総会での議決権あり。

賛助会員 1口 5,000円(1口以上)

年会費は、10月1日より翌年9月30日までの1か年分です。

入会申し込みおよび詳細はこちら

<https://www.civilfund.org/fund05.html>

〈寄付〉

【クレジットカード決済】

<https://syncable.biz/associate/civilfund2002/donate/>

【銀行振り込み】

みずほ銀行

丸之内支店(店番005)

普通 口座番号:2670004

名義:特定非営利活動法人市民社会創造ファンド

トクヒ)シミンシャカイソウゾウファンド



【組織概要】

[役員構成](2022年9月1日現在)

理事長 山岡 義典(日本NPOセンター 顧問 / 法政大学名誉教授)

副理事長 安藤 雄太(東京ボランティア・市民活動センター アドバイザー)

渡辺 元(助成財団センター 理事)

理事 田尻 佳史(日本NPOセンター 常務理事)

谷本 都栄(帝京大学 冲永総合研究所 准教授)

中島 智人(産業能率大学経営学部 教授)

中村 陽一(立教大学 大学院 21世紀社会デザイン研究科 / 法学部 教授)

横田 能洋(茨城NPOセンター・commons 代表理事)

監事 稲垣 正久(市民社会創造ファンド 元事務局長)

平野 毅(公認会計士)

助成プログラムの開発や運営に関する相談を受け付けています。

企画開発、運営業務、フォローアップ、評価、見直し等、

お気軽にお問合せください。

特定非営利活動法人 市民社会創造ファンド

〒103-0012

東京都中央区日本橋堀留町1-4-3 日本橋MIビル1F

TEL.03-5623-5055

FAX.03-5623-5057

E-mail:info@civilfund.org

市民社会の価値創造に向けて

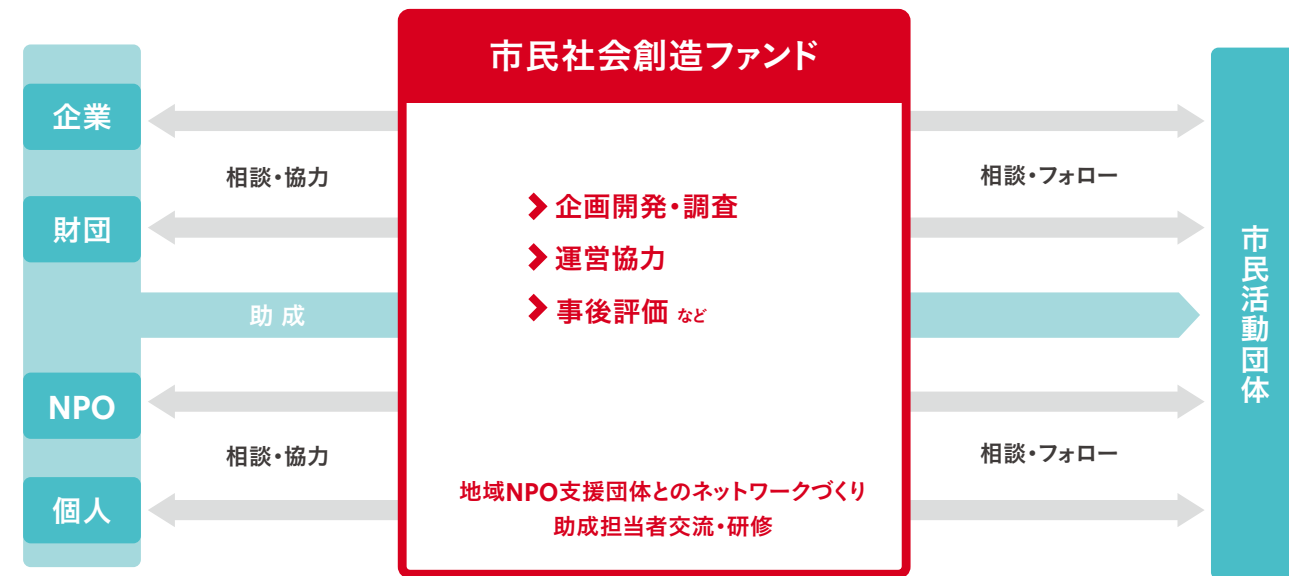
市民社会創造ファンドが取り組んだ助成プログラムの20年間とこれから

Civil Society Initiative Fund

市民社会創造ファンドとは

私たちは、「市民社会にとっての資金源を豊かにすること」をめざす、助成に関する専門性を備えた資金仲介組織です。資金を提供されるの皆さんと対話しながら、それぞれの特徴をもった「人も組織も育つ助成」を共に作り、育てていきます。今、私たちが生きる社会だけではなく、まだ見ぬ未来にむけて…

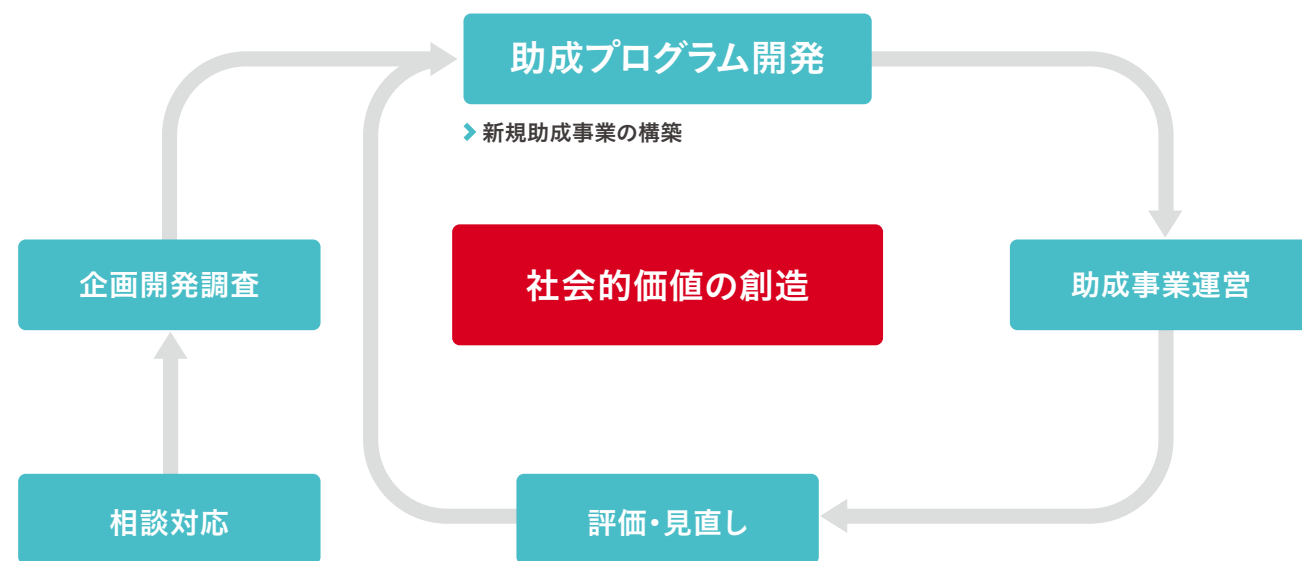
価値創造型の資金循環を生み出し、新たな市民社会の実現に寄与してまいります。



市民社会創造ファンドができること

助成事業を行うには、たくさんのステップが必要です。企画提案し、助成事業をはじめ、今の事業を見直す、終わった事業を評価する、成果を発信するなど、いずれの段階からも関わるすることができます。

社会的価値の創造を目指した、より良い助成のあり方を探ります。



市民社会創造ファンドのあゆみ

設立以来、下記のような多様な助成プログラムを創造し、取り組んでまいりました。終了年のないものは現在も継続しているものです。

- 自主プログラム** (Independent Program): 市民社会創造ファンドが主体となって取り組むもの
- 協力プログラム** (Collaborative Program): 企業や財団等に協力して取り組むもの
- 公募型** (Open Call): 一般に公開して応募団体を募り、助成するもの
- 計画型** (Planned): 非公開で、直接に団体と対話しながら助成するもの

※1 プログラム自身の開始は2001年です。 ※2 現在は中央労働金庫が独自に運営しています。

| | | | |
|-----------|---|---------|-----|
| 2000- | ファイザープログラム ※1 心とからだのヘルスケアに関する市民活動・市民研究支援 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2002-2003 | Microsoft giving NPO支援プログラム 情報がつむぐ“人のきずな” | 協力プログラム | 公募型 |
| 2002-2020 | 中央ろうきん助成プログラム 個性が輝く“ひと・まち・くらし”づくり | 協力プログラム | 公募型 |
| 2003-2011 | SSCSインターンシップ奨励プログラム NPOの現場を市民社会の小さな学校に | 協力プログラム | 公募型 |
| 2004-2011 | フィリップモリス ジャパン 市民活動～住民活動助成 生きる場としてのコミュニティづくり | 協力プログラム | 公募型 |
| 2004- | NPO支援組織スタッフ強化助成 ※講師招聘費助成/参加者交通費助成 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2006-2013 | 「ダイワSRIファンド」助成プログラム “いのち”に取り組むNPOスタッフの育成 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2006-2019 | Panasonic NPOサポートファンド 子ども分野 ※1 子どもたちの健やかな育ちを応援するNPOの組織基盤強化 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2007-2013 | 花王・コミュニティミュージアムプログラム 博物館・美術館等を拠点とした市民活動の応援 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2008- | ハマダ基金プログラム 生活上の困難をもつ人々の救援 | 自主プログラム | 計画型 |
| 2009- | タケダ・ウェルビーイング・プログラム 長期療養の子どもたちに“生きる力”を | 自主プログラム | 計画型 |
| 2010- | スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム コミュニティスポーツによる健やかな暮らしと文化の醸成 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2011-2020 | 東日本大震災現地NPO応援基金 一般助成 被災者の生活再建を支援する現地のNPOの組織基盤強化 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2012-2016 | 住友商事 東日本再生ユースチャレンジ・プログラム 東日本の再生過程に若者の参加を | 協力プログラム | 公募型 |
| 2012-2020 | 大和証券フェニックスジャパン・プログラム 被災者の生活再建に取り組むNPOの人材育成 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2013-2018 | 東日本大震災復興支援JT NPO応援プロジェクト ～ひとり一人の想いを育むコミュニティづくり支援～ | 協力プログラム | 公募型 |
| 2015-2019 | 市民ファンド推進プログラム 市民ファンド/コミュニティ財団の着実な発展をめざして | 自主プログラム | 公募型 |
| 2017-2019 | 住友商事 東日本再生フォローアップ・プログラム 現地のNPO / 大学等の活躍を通じたさらなる復興支援 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2019- | Panasonic NPO/ NGOサポートファンド for SDGs 「貧困の解消」に向けて取り組むNPOの組織基盤強化 | 協力プログラム | 公募型 |
| 2020- | 中央ろうきん助成制度カナエルチカラ ※2 ～生きるたのしみ、働くよるこび～ | 協力プログラム | 公募型 |
| 2020- | 東急子ども応援プログラム 子ども達の幸せを支える地域の活動を応援します。 | 協力プログラム | 公募型 |